

平成30年度 施策評価シート

1. 基本情報

基本目標	3 誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり	担当部	消防本部
基本施策	3 暮らしを守る消防体制づくりの推進		
単位施策名称	3 救急体制の充実・強化		
施策の方向性	●救急出動件数の増加に対応するため、救急体制の再構築を図り、救急隊員の専門的知識の習得や技能を向上させるとともに住民一人ひとりの救急力を高めるなど、救急体制の充実・強化を図ります。		

2. 施策目標（施策指標）

No.	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	中期目標(R2)
1	応急手当講習の参加者延べ数	人	目標値		5,600	6,200	6,800	7,400	8,000
			実績値	5,000	5,747	6,429	7,347		
			達成状況		達成	達成	達成		
2			目標値						
			実績値						
			達成状況						
3			目標値						
			実績値						
			達成状況						
4			目標値						
			実績値						
			達成状況						

3. 評価と対応方針（部長評価）

<p>・分析</p> <p>(施策目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等)</p> <p>目標値を達成するとともに、実績値も年々増加していますが、高齢化等による救急需要の拡大や大規模災害等に対応するため、常備消防の救急体制の強化とあわせ、住民一人ひとりの救急力を高めていく必要があります。</p>
<p>・評価及び対応方針</p> <p>拡大する救急需要への対応や、外国人、障害者からの119番通報に円滑に対応するための体制を整備することが求められており、計画的な予算確保・執行が求められています。</p>
<p>作成担当部長</p> <p>消防長 脇本 哲也</p>

4. 今後の展望（評価会議最終評価）

<p>目標値を達成しています。引き続き目標値の達成を目指し、現在の方向性で施策を継続することとします。</p>
---

【参考】施策の推進に要したコスト

(単位:千円)

区分	No.	事業名称	事業費
施策の成果を 押し上げる 事業	1	救急体制強化事業	4,511
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
施策の成果を 維持する事業	1	救急活動事業	5,409
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
合計			9,920

平成30年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	救急体制強化事業	事業番号	333101
担当部署名	消防本部	警防課	
政策体系			
基本目標	3誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり		
基本施策	3暮らしを守る消防体制づくりの推進		
単位施策	3救急体制の充実・強化		

2. 事業概要

増加する救急要請に対応するため、救急隊員と救急救命士を養成します。また、救急車3台に病院と繋がる画像伝送装置を配備し、救急体制の充実・強化を図ります。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 年々救急出動件数が増加することから、救急車を3台体制とし、各車同等の救急サービスが行えるよう、救急隊員の養成及び救急救命士の養成を行います。</li> <li>○ 府中町は、広島市のメディカルコントロール体制の圏域と重なっていることから、広島市消防が平成30年度中に行う画像伝送システムの更新整備にあわせ、府中町消防の救急車3台にも、画像伝送装置を設置し、救急体制の充実強化を図ります。 ※画像伝送システム：携帯電話の音声による情報伝達手段に加えて、救急患者の容態や負傷状況、心電図等のデータを画像情報として医師に伝達するシステム。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 救急隊員3名の養成及び救急救命士2名の養成を行いました。</li> <li>○ 府中町は、広島市のメディカルコントロール体制の圏域と重なっていることから、広島市消防が平成30年度中に行う画像伝送システムの更新整備にあわせ、府中町消防の救急車3台にも、画像伝送装置を設置し、救急体制の充実強化を図りました。</li> </ul>

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
①	実施計画期間中の救急救命士養成人数（累計）	人	目標値	2	4	6	7	8
			実績値	2	4	6		
			達成状況	達成	達成	達成		
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		救急体制（人員）の均一化を図ることが目的のため、養成人数を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	5,313	0	0	0	0	5,313
決算	4,511	0	0	0	0	4,511

6. 評価と対応方針（課長評価）

<p>・分析</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 40px;"> <p>平成30年度までの目標は、計画どおり達成、完了しました。</p> </div>											
<p>・評価</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 16.6%;">事業効果</td> <td style="width: 16.6%;">高</td> <td style="width: 16.6%;">事業改善</td> <td style="width: 16.6%;">低</td> <td style="width: 16.6%;">今後の方向性</td> <td style="width: 16.6%;">事業継続</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続						
<p>・評価を踏まえた対応方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 40px;"> <p>引き続き計画を推進し、目標達成に努めます。</p> </div>											
作成担当課長		警防課長 木原 康太									

7. 評価と対応方針（部長評価）

<p>・分析</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 40px;"> <p>計画どおり、救急車3台体制とするとともに、救急隊員3名、救急救命士2名を養成しました。また、広島市の画像伝送システムの更新整備にあわせ、府中町の救急車3台に画像伝送装置を設置しました。</p> </div>											
<p>・評価</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 16.6%;">事業効果</td> <td style="width: 16.6%;">高</td> <td style="width: 16.6%;">事業改善</td> <td style="width: 16.6%;">低</td> <td style="width: 16.6%;">今後の方向性</td> <td style="width: 16.6%;">事業継続</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続						
<p>・評価を踏まえた対応方針</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 40px;"> <p>救急隊員、救急救命士については、引き続き、計画的に養成します。</p> </div>											
作成担当部長		消防長 脇本 哲也									

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	目標値を達成しています。引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。